

所 属	総合企画部	研究開発課
担当(係)名	研究開発担当	内線 2485

新 服用が容易な薬の製剤技術の開発を支援

< 長期構想推進重点政策枠事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
2,000	一般財源 2,000	補助金 2,000
(前年度 0)		

2 背景・現状

県内産業のなかで最も付加価値が高い医薬品産業は、今後の高齢化社会の伸展による市場拡大が期待されている。

3 事業目的

県内のモノづくり産業の一部をより付加価値の高い医薬品製造業へシフトさせ、多様で持続的な産業への発展を目指す。

4 事業概要

新規製剤技術開発事業 (2,000千円)

岐阜薬科大学と県内企業の共同研究成果であるフィルム製剤を核として、服用性を向上させる薬剤の新規開発を産学官連携により実施する。また、県による事業化支援を並行して実施することにより、医薬品製造業の競争力の強化を図る。

[事業化支援内容]

新規製剤技術検討会開催費

市場調査、特許申請費

参考：研究開発資源活用型事業（科学技術振興機構 [J S T] 委託事業）

事業内容	<p>テーマ：『服用性を向上させる新規製剤技術開発』</p> <p>テーマ1：「水なしでも服用できる医薬品の開発」</p> <p>テーマ2：「難溶解性物質の可溶化、苦味性を低減した医薬品の開発」</p> <p>参加機関：岐阜薬科大学、県内企業他製薬企業など4企業</p> <p>中核機関：県研究開発財団</p>
事業費	<p>国費（要望額）1億円/年（科学技術振興機構 [J S T] 委託費）</p> <p>事業期間：平成21年～23年度 3年間 総額3億円</p>

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (5) 科学技術振興費
(明細書事業名) 科学技術振興推進費
新規製剤技術開発事業費